

チベット巡礼探検家 能海寛のふるさと

たたら製鉄資料と遺跡を訪ねる旅

【浜田市金城町波佐】

広島駅 8:00 中国自動車道戸河内 I C→191号(松原)→186号(芸北)→大佐山→ときわ会館着

↓ (車) 1時間30分

波佐ときわ会館駐車場

↓ (徒歩) 2分

浜田市金城歴史民俗資料館 (二丁輔たたら、たたら古文書、たたら場譲渡契約書、鉄穴場絵 図面、たたら場絵図面、たたら製品売仕切証、鉄穴流し用具、たたら関係用具、鍛冶屋用具など石見地方唯一のたたら資料館) 資料館自体が踏鞴倉(文化年間建立)として貴重。たたら文書6,200点を収蔵。

↓ (車) 10分

栃下たたら跡 (I・II・III鉦の新旧たたら場の変遷が理解できる) 金屋子神社

↓ (車) 15分

鍋瀧たたら場跡

鍋瀧のカツラ (市指定天然記念物) 金屋子神社 **オニイタイヤ群生**

↓ (車) 25分

ときわ会館【昼食】

↓ (車) 3分

大潰鉄穴流し場跡(江戸末期の砂鉄採取場の状況がよく分かる)

↓ (車) 5分

桂迫たたら場跡(天保12年～慶応3年、操業の鉦場と鍛冶屋が、一か所に揃っていた。)

↓ (車) 5分

田野原たたら場跡(島村抱月の父一平が操業していた鉦所)

↓ (車) 1時間30分

広島駅 18:00



鍋瀧の大カツラと金屋子さん



二丁輔たたら

